

事務事業評価シート 平成 27 年度事後評価・決算

平成 29 年 2 月 22 日時点

事務事業計画										所管課		子育て支援課		担当班	子育て支援班				
事務事業名		コード	14800	子ども医療費助成事業	予算科目	会計	款	項	目					事業種別					
						一般	3	3	1						☒	主な事業（重点施策）重2			
施策体系	基本施策	7		子育て支援の充実	根拠法令	千葉県子ども医療費助成事業補助金交付要綱他										☐	国土強靱化地域計画		
	施策の展開	16		子育て世帯への経済的支援	戦略事業	86	子ども医療費助成事業										☒	新市建設計画	
	施策の展開				戦略事業												☒	定住自立圏構想	
															☒ <th colspan="2">主要事業</th>	主要事業			

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない													
☒ 単年度繰返		子どもの医療に要する費用を負担する保護者に、一部負担金の全部又は一部を助成することにより、子どもの保健対策の充実及び保護者の経済的負担の軽減を図る。													
☒ 平成 14 年度～		〔助成対象〕 中学3年生まで、保険診療適用の入院・通院・調剤に対して医療費を助成													
☐ 開始年度不詳		〔自己負担額〕 市町村民税所得割課税世帯 300円（入院1日300円、通院1回300円）、非課税世帯等 無料													
☐ 期間限定複数年度		〔現物給付〕 助成対象者が医療機関で子ども医療費助成受給券を提示することにより、医療費の助成が受けられる。													
平成 年度～		〔償還払〕 被保険者証を提示できなかったり、県外の医療機関で受診した場合、医療費の領収書により、請求手続きを行うことで助成が受けられる。													
平成 年度まで															
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状					④ 事務事業に関する課題・環境の変化					⑤ 事務事業に対する住民からの意見等					
子育て世帯（特に乳幼児がいる世帯）の医療費が高額となることから、当該世帯の経済的負担を軽減することで、子どもの保健の向上及び子育て支援体制の充実を図った。					【助成対象拡大】 <平成22年12月> 小学校3年生（小学校就学前から） <平成24年4月> 所得制限廃止 <平成24年12月> 入院を中学3年生まで <平成25年8月> 通院を中学3年生まで					受診頻度が多く医療費も高額となる子どもの医療費が、低額又は無料となり、子育て中の家計が助かる。 安心して病院に受診できる。					

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (27年度の決算)		単位:千円
1. 需用費	166	受給券の印刷等
2. 役務費	7,012	審査手数料、郵送料
3. 扶助費	186,598	子ども医療扶助費
	0	
	0	
② 特定財源の内訳 (27年度の決算)		単位:千円
1. 国庫支出金	0	
2. 都道府県支出金	67,662	千葉県子ども医療費助成事業補助金
3. 地方債		
4. その他	2,496	高額医療費、過誤返還金等

		単位	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)
事業費	1. 需用費	千円	264	238	171	166	272
	2. 役務費	千円	5,709	6,266	7,172	7,012	7,916
	3. 扶助費	千円	121,690	147,405	174,531	186,598	190,632
		千円					
	事業費計 (A)	千円	127,663	153,909	181,874	193,776	198,820
財源	1. 国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	2. 都道府県支出金	千円	61,522	64,719	63,374	67,662	67,178
	3. 地方債	千円	0	0	0	0	0
	4. その他	千円	458	1,645	1,929	2,496	500
	5. 一般財源	千円	65,683	87,545	116,571	123,618	131,142

前年度 増減理由	助成件数の増による
-------------	-----------

従事職員数	常時	1人	最大	5人	×	14日	=	延べ	70人
-------	----	----	----	----	---	-----	---	----	-----

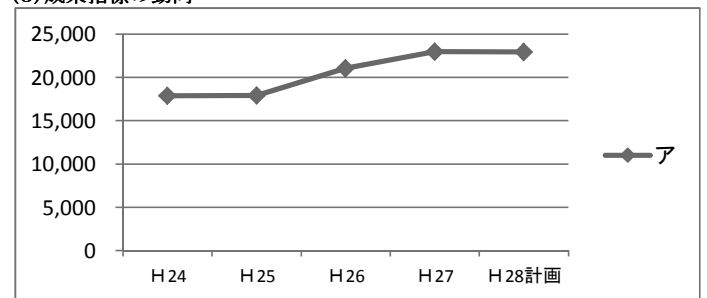
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
	27年度実績 (27年度に行った主な活動) 子どもの医療に要する費用を負担する保護者に、当該費用の全部又は一部を助成する。		ア 子ども医療費助成件数(入院、通院、調剤、柔整)	件	47,620	62,784	75,682	81,678	82,000
			イ 子ども医療費助成対象者数(受給券交付者数)	件	6,809	8,227	8,286	8,122	8,309
目的	② 対象・意図 (対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
	対象 子どもの医療に要する費用を負担する保護者 意図 子どもの医療に要する費用を負担する保護者の経済的負担を軽減 対象 意図		ア 子ども一人あたり医療費負担軽減額	円	17,872	17,917	21,063	22,974	22,943
			イ						

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果	
施策貢献度	大きい	成果向上余地	コスト比率
	普通	かなりある	下位 1/3
	小さい	ある程度ある	中位 1/3
		ほとんどのない	上位 1/3
		優先度評価対象外	
		結果	④⑤
			⑥
			⑦⑧
			⑨

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
	【コメント】 (停滞・実施困難の場合、その理由)					
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	成果指標のタイプ	数値増＝成果向上	☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下
	【コメント】 (低下の場合、その理由)	成果指標ア	成果指標イ	成果指標のタイプ	数値減＝成果低下	☐ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下
	③ 今年度取組事項 (今年度新たに取組む事項について記載)	時期	内容		今後の方向性	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他 ()